

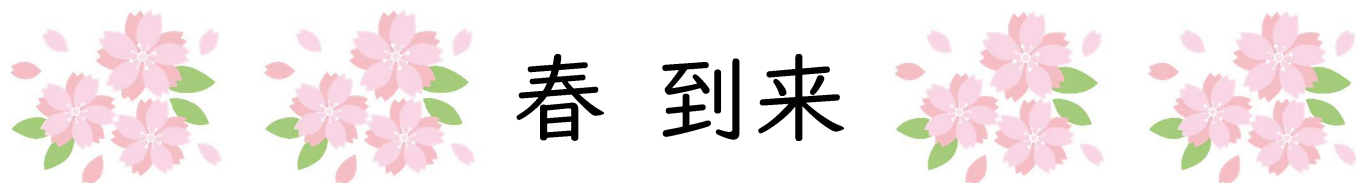
さんとぴあ号



宇陀市介護老人保健施設 さんとぴあ榛原

奈良県宇陀市榛原萩原801-1 TEL:0745-85-2525

令和7年4月号



施設で過ごす時間が長いと、どうしても季節の変化に気づかず、今は何月だったかな、と分からなくなりがちです。外出する機会が少なくても、季節の話題を家族や周りの人たちと交わすことで、季節感を感じてみましょう。春の歌や春の食べ物など、様々な会話をするだけでも脳は活性化されます。

4月にまつわる雑学を紹介します。4月は和風月名で、「卯月（うづき）」と言います。「卯の花が咲く月」や、十二支の四番目が卯（うさぎ）」などの由来があります。



さて、4月1日は何の日かご存知ですか。エイプリルフールと言って「4月1日に罪のない嘘をついても許される風習」があります。もちろん、人を傷つけるような内容ではなく、みんなが楽しくなれるような軽いジョークに留めるのがマナーです。エイプリルフールの起源は諸説ありますが、フランスで生まれたというのが有力です。フランスでは1564年に歴が改変され、1年の始まりがそれまでの4月1日から1月1日に改められました。その際、歴の改変に反対する人々が旧暦のまま4月1日に新年をお祝いし、ユニークな贈り物をしあった事が原型だそうです。国によっても違っており、イギリスでは嘘をついても良いのは午前中までで、午後にはネタばらしをして安心させるのが一般的です。



他にも、4月8日は花まつり、お釈迦様の誕生を祝う仏教行事です。誕生仏に甘茶を注いで供養します。また、子どもの健康を祈る日でもあります。甘茶には厄除けや鎮静作用、抗アレルギー作用など様々な効果があると言われています。花粉症で悩む時期には、甘茶を飲んですっきりとしたいですね。

4月は旬の食べ物も多く、季節を意識して会話を楽しんでみましょう。

事務長：長田滋朗



4月行事予定表

曜日		午前	午後	曜日		午前	午後	
1	火			17	木			
2	水			18	金			
3	木			19	土			
4	金			20	日			
5	土			21	月			
6	日			22	火			
7	月			23	水			
8	火			24	木			
9	水			25	金			
10	木			26	土			
11	金			27	日			
12	土			28	月			
13	日			29	火	昭和の日		
14	月			30	水			
15	火							
16	水							

新年度が始まりました。新たな気持ちでスタートです。

さんとぴあ今日この頃

うららかな春の陽気と共に、今年度がスタートしました。

桜の花が咲き誇り、新たな出発の季節となりました。新生活を迎えた皆様が素晴らしいスタートを切れますようお祈り申し上げます。

当施設でも、越智施設長の退職に伴い、新たに松島施設長が就任され介護福祉士1名、理学療法士1名の入職がありました。皆さまが、快適で安心して、充実した毎日を過ごせるよう、職員一同心を込めて支援させていただきます。朝晩寒暖差を感じる季節ですので、引き続き体調に気をつけてお過ごしください。



施設内は、ご利用者様、職員の身体を守るために『感染対策継続中』です。介護施設は、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、感染性胃腸炎など発生リスクが高く、集団感染となりやすい環境にあります。日頃より、体調観察、マスクの装着、手洗い、換気、消毒などの環境整備への取り組みを継続しています。

ご利用者には、不織布マスクの装着(1枚/毎日交換)をお願いしています。ご自身で交換できない方へは、職員が介助し交換しています。引き続き、不織布マスクのご持参をお願い致します。

【お知らせ】

貴重品並びに、食品の持ち込みは入所前に説明させて頂いておりますが、入所時、面会時、外出時、洗濯物持参時の際に金銭の持ち込み、食品、特に飴の持ち込みが多くあります。

貴重品、金銭は管理が困難であり紛失される可能性があります。食品については、摂取しての体調変化や窒息事故、ご病気の方、普通食を摂取できない方へ渡してしまうことがあり事故の発生をまねきます。ご持参されましても連絡の上、返却または廃棄させて頂くことになりますので、ご持参されませんよう御理解、御協力の程よろしくお願い致します。



《面会時のお願い》

○発熱、咳、体調が悪い、感染症の方が身近におられた等ありましたら、面会はお控え下さい。

小学生以下の方の面会もお控え下さい。また、面会時はお互いに必ずマスクを装着し、出来るだけ間隔をあけて会話をしてください。



○飲食は原則禁止です。感染対策もありますが、施設より提供している食事以外の物を摂取しての体調変化(嘔吐、下痢など)、面会中の食事、お菓子、ジュースなど飲食中の窒息事故等については、責任を負いかねますのでご了承下さい。

○面会中、席を離れるときは、必ず事務所内の職員へお声かけ頂きますようお願い致します。利用者様、お一人になり転倒・転落事故の発生がありました。ご家族様、御利用者様の、面会時間が楽しい時間となりますように、御協力の程よろしくお願い致します。

業務課：石田





フロア便り



色とりどりの花が咲きそろそろ季節となりました。

今月はリハビリスタッフの作業療法士 牧野が担当させていただきます。かれこれ、さんとぴあに勤め、19年となります。いつのまにか、施設内でも古株になっており、スタッフを先導していく行動と気持ちの変化にまだついていけない今日この頃です。20代の新しいスタッフを見ていると、自分が20代の頃は、何を考え仕事と向き合っていたのだろうと、振り返る機会を与えてもらい、新しい刺激になっています。

そんな中で、作業療法での取り組みを話させていただこうと思います。作業療法とは、自分らしく生活ができるように、やりたい事、できなくなった事が再びできるように、できることを長らく維持できるように支援させていただく事になります。内容としては、日常生活内での寝起き、食事、排泄といった生活動作訓練。書道、塗り絵、園芸、手芸など余暇活動の訓練を中心に行わせていただいています。立位、歩行訓練なども適宜行わせていただいています。特に、認知症を患われた方には、園芸などは、屋外で作業する、日光に当たる、土を触り手指機能の運動、そのまま屋外歩行練習なども並行して行わせていただいています。一人一人に合わせたリハビリが提供できるように、ご本人様、ご家族様より以前の生活状況などを聞かせていただき、リハビリ内容の検討の材料にさせていただきます。できる限り御協力いただけると幸いです。今後もよりよいリハビリが提供できるように、日々精進してまいります。

作業療法士：牧野美佐



「3月は別れの季節 4月は出会いの季節」と言われています。3月26日に人事異動の発表があり、さんとぴあ榛原では、越智先生と田邊相談員が退職され、室補佐が公園課に異動となりました。お三方の健康と新しい場所での活躍をお祈りいたします。ありがとうございました。退職されるお二人から、メッセージをいただきました。



越智祥隆医師

長い間、お世話になりました。皆様、長らくさんとぴあ榛原の施設長をさせていただいておりました越智でございます。遅くなりましたが退職のご報告と、皆様へ改めてお礼を申し上げます。

1999年（平成11年）4月に榛原町老人保健施設として開設以来、施設長、施設の医師としてさんとぴあの運営、ご利用者、入所者様の医療的ケアについて、関わらせていただいてまいりましたが、年を重ねてとうとう私自身、齢71歳となり、この3月31日に、定年を迎えて退職する次第となりました。本当に26年という長い間、思えばあっという間であったかもしれませんが、多くの皆様に支えられ、お世話になりながら、職を全うさせていただくことができました。あらためて、皆様のご支援、ご厚誼に対し心より御礼申し上げます。ありがとうございました。なお今後も元気が続く限り、新たなステージでも皆様のお役に立つべく、頑張りたいと思っています。



田邊陽子相談員

陽春の候、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、一身上の都合によりさんとぴあ榛原を退所することになりました。在職中は、利用者様・家族様との関わりを通して、自分自身大きく成長する事ができ、皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。これからは、この経験を生かして新しい環境で頑張ります。

最後に、皆様の今後のご活躍とご健勝及び、さんとぴあ榛原の発展を心よりお祈り申し上げます。本当に、ありがとうございました。



さんとぴあ号担当：石田・井上